

山岳大気研究部門第2回成果報告会



東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門の成果報告会を行いますので、ぜひ、ご参加ください。

日 時 2013年3月29日(金) 12:30-18:00

場 所 森戸記念館B1F 第1フォーラム <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

12:30-12:35 東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門の平成24年度活動報告

三浦 和彦 (東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門長)

12:35-12:50 富士山頂での夏季O₃濃度の年ごとの比較

加藤 俊吾 (首都大学東京)

12:50-13:05 富士山山頂で観測される放射性物質の発生源について

児島 紘 (東京理科大学理工学部)

13:05-13:20 夏期の富士山におけるラドン濃度

永野 勝裕 (東京理科大学理工学部)

13:20-13:35 富士山におけるエアロゾルの新粒子生成、成長と雲凝結核に関する研究

三浦 和彦 (東京理科大学理学部)

13:35-13:50 富士山斜面で採取した海塩粒子：個別粒子解析による雲過程の解析

上田紗也子 (東京理科大学理学部)

13:50-14:05 2012年夏季富士山頂で採取した雲水中不溶性粒子の個別粒子分析

緒方 裕子 (早稲田大学創造理工学部)

14:05-14:20 富士山頂における大気電気観測

鴨川 仁 (東京学芸大学物理学科)

14:20-14:35 宇宙線被ばく線量評価のための富士山頂放射線モニタリング

矢島 千秋 (放射線総合医学研究所)

14:35-15:15 ポスターセッション (コーヒーブレイク)

15:15-15:30 立山における大気エアロゾルの観測

青木 一真 (富山大学大学院理工学研究部)

15:30-15:45 立山で観測された森林火災の影響—2012年5月の事例—

長田 和雄 (名古屋大学大学院環境科学研究科)

15:45-16:00 中部山岳におけるエアロゾルモニタリング

財前 祐二 (気象研究所環境・応用気象研究部)

16:00-16:15 山岳地域での観測を目指した偏光OPCの開発

小林 拓 (山梨大学)

16:15-16:30 能登スーパーサイトにおける大気エアロゾル連続観測

松本 篤 (金沢大学環日本海域環境研究センター)

16:30-16:45 粒径選別した雲凝結核の高時間分解能計測からわかること—能登半島における秋季観測を例に

岩本 洋子 (金沢大学環日本海域環境研究センター)

16:45-17:00 蛍光X線分析法による昭和基地大気エアロゾル分析と最近の山口の大気状況

浅野 比 (山口東京理科大学工学部)

17:00-17:15 都市上空大気質の観測について

速水 洋 (東京理科大学連携大学院/電力中央研究所)

17:15-17:30 日本列島における降水のNO₃⁻/nssSO₄²⁻濃度比の経年変化 (その3)

藤田 慎一 (電力中央研究所)

17:30-17:45 マイクロビームアナリシス法を用いた土壤中放射性エアロゾルの挙動解析

野島 雅 (東京理科大学総合研究機構)

17:45-18:00 総評 (外部評価委員)

土器屋由紀子 (江戸川大学名誉教授)

畠山 史郎 (東京農工大学)

植松 光夫 (東京大学大気海洋研究所)

18:05-20:00 交流会 (森戸記念館2F 第1会議室)

ポスターセッション (27 件) (森戸記念館 2F 第 1 会議室ほか)

大気中多環芳香族炭化水素の降水洗浄機構と森林樹冠への森林樹冠への乾性沈着量の推計 (3)

藤田 雅俊 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

界面活性物質の大気圏動態と大気環境影響

曾田 美夏 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

首都圏小規模森林における酸性物質の樹冠フィルター効果と乾性沈着量の評価 (4)

高田 賢 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

里山の生態系サービスと窒素飽和現象

江口 裕之 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

富士山体を利用した自由対流圏大気中酸性ガスおよびエアロゾルの観測

磯部 貴陽 (早稲田大学創造理工学研究科 M1)

丹沢山塊における渓流水の科学組成と大気沈着の影響評価

青木 竜馬 (早稲田大学創造理工学部 B4)

大気中揮発性有機化合物の水相濃縮・分解機構の解明

山本 修司 (早稲田大学創造理工学部 B4)

大気中フミン様物質の動態と環境影響

山之越 恵理 (早稲田大学創造理工学部 B4)

放射性物質の森林動態と森林除染に関する基礎的検討

黒島 碩人 (早稲田大学創造理工学部 B4)

都市温暖化が大気汚染物質の湿性・乾性沈着量に与える影響

朝井 大介 (早稲田大学創造理工学部 B4)

富士山麓における雲水化学の観測とその支配要因

小川 新 (早稲田大学先進理工学部 B4)

都市域に残された小規模森林樹冠に対する微量金属元素の沈着挙動

吉田 円香 (日本女子大学理学部 B4)

ドップラーライダーの信号とエアロゾル濃度との対応および混合層高度の推定

桐山 悠祐 (東京理科大学理学研究科 D1)

外洋で採取した火山性エアロゾルの性状

富松 将司 (東京理科大学理学研究科 M2)

東京都心部の生成されたばかりの粒子と富士山山頂のエイジングを受けた粒子の雲凝結核特性

長谷川朋子 (東京理科大学理学研究科 M2)

富士山頂における新粒子生成

長岡 信頼 (東京理科大学理学研究科 M1)

富士山頂におけるラドン・トロン娘核種の測定

府川 明彦 (東京理科大学理学研究科 M1)

東京神楽坂における大気エアロゾルの光学的厚さの経年変化と気象との関係

木下 陽介 (東京理科大学理学部 B4)

太郎坊における粒径分布の変動および霧、雲による影響

関山 舞 (東京理科大学理学部 B4)

都市大気エアロゾルの単一散乱アルベドの特性

中原 勇希 (東京理科大学理学部 B4)

富士山斜面の雲上下で採取した海塩粒子の性状

広瀬 雄揮 (東京理科大学理学部 B4)

都市大気中の α 崩壊核種の挙動に関する考察

古川 理央 (東京理科大学理学部 B4)

富士山頂のエアロゾル粒径分布の変化要因

堀 周 (東京理科大学理学部 B4)

北太平洋における海洋大気中の鉄含有粒子・水溶性物質との混合状態

三木 裕介 (東京理科大学理学部 B4)

富士山山頂で測定した雲凝結核

渡辺 彩水 (東京理科大学理学部 B4)

冬季における久喜の BC と $PM_{2.5}$ 濃度の鉛直分布および時間変化

河野なつ美 (東京理科大学理学部 B4)

千葉県館山、富士山頂、太郎坊、東京神楽坂における正イオン濃度の測定 羽賀菜津美 (東京理科大学理学部 B4)